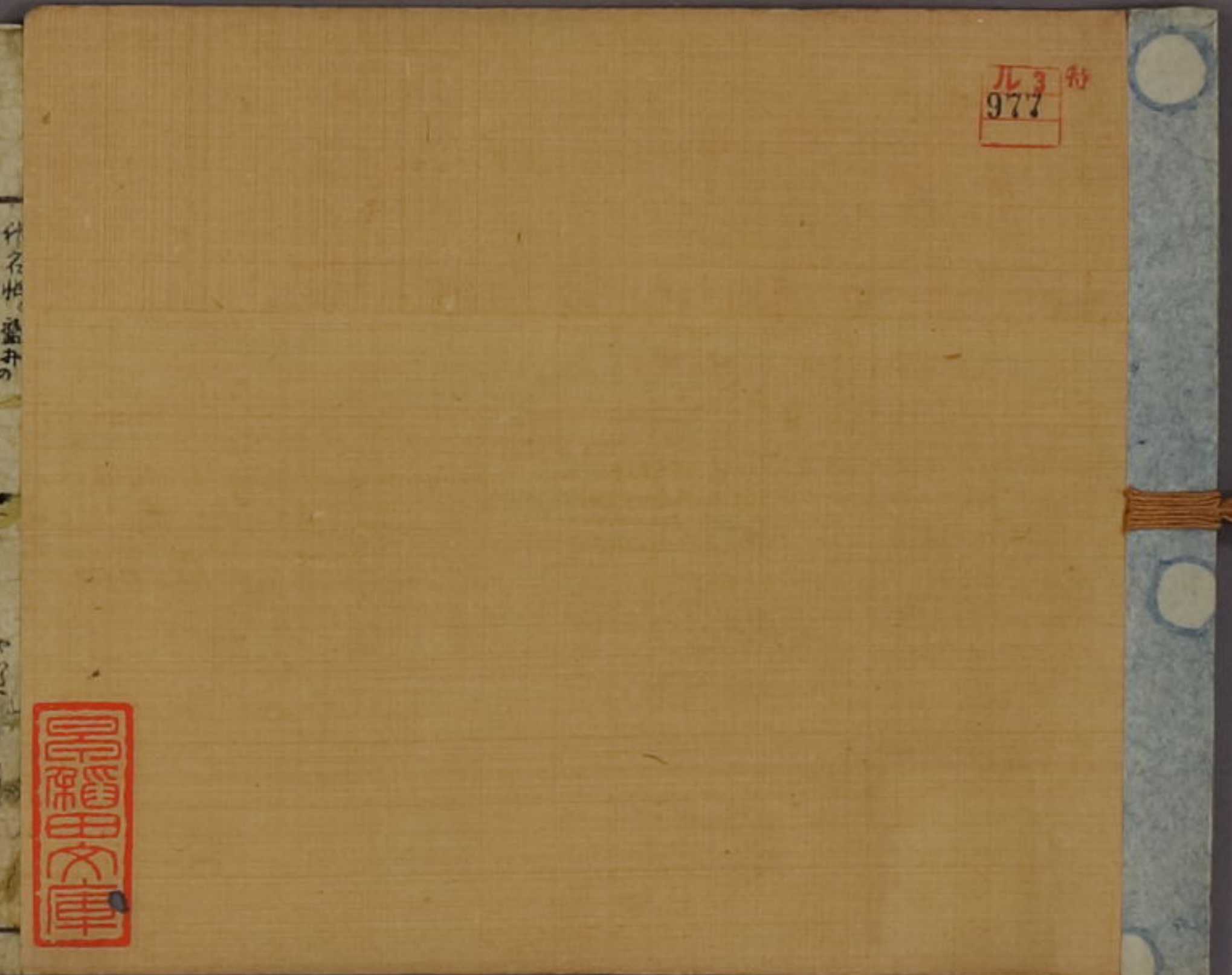


A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



6 7 8 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2 3 4 5 6 7 8 9 70 1 2 3 4 5 6 7 8 9 80 1 2 3 4 5 6 7 8 9 90 1 2 3 4 5



977







六月六日
小田原
大田原
...

大田原
小田原
...

大田原
小田原
...

大田原
小田原
...





富士山 又云三山と云

山ハ人々七代若菜天皇
八世紀に御坐る地にて御
一帯を涌出する土を以て
山を以て名する也
山頂にあり今も雪あり
山頂にあり今も雪あり
山頂にあり今も雪あり
山頂にあり今も雪あり

吉原二里子
今代
平の
女
子
の
名
は
吉
原
二
里
子
と
云
ふ
也
其
の
事
は
古
書
に
記
載
さ
れ
て
い
る
也
其
の
事
は
古
書
に
記
載
さ
れ
て
い
る
也

吉原
吉原の
事
は
古
書
に
記
載
さ
れ
て
い
る
也
其
の
事
は
古
書
に
記
載
さ
れ
て
い
る
也

吉原
吉原の
事
は
古
書
に
記
載
さ
れ
て
い
る
也
其
の
事
は
古
書
に
記
載
さ
れ
て
い
る
也

吉原
吉原の
事
は
古
書
に
記
載
さ
れ
て
い
る
也
其
の
事
は
古
書
に
記
載
さ
れ
て
い
る
也

吉原
吉原の
事
は
古
書
に
記
載
さ
れ
て
い
る
也
其
の
事
は
古
書
に
記
載
さ
れ
て
い
る
也

吉原
吉原の
事
は
古
書
に
記
載
さ
れ
て
い
る
也
其
の
事
は
古
書
に
記
載
さ
れ
て
い
る
也



南部

浦原

西郷

中村

由井

西

東

北

南

東

西

南

北

東

西

南

北

東

西

南

奥津、二里十六丁

由井、三十丁

中村、二里

西郷、二里

浦原、二里

山根、二里

御代、二里

山根大隅、二里

山根、二里

山根山、二里

山根村、二里

山根寺、二里

山根神社、二里

山根宮、二里

山根殿、二里

山根堂、二里

山根庵、二里

山根軒、二里

山根齋、二里

山根室、二里

山根庫、二里

山根廩、二里

山根倉、二里

山根庫、二里

山根廩、二里

山根倉、二里

山根庫、二里

山根廩、二里

山根倉、二里

山根庫、二里

山根廩、二里

山根倉、二里

山根庫、二里

山根廩、二里

山根倉、二里

山根庫、二里

山根廩、二里

山根倉、二里

山根庫、二里

山根廩、二里





かたがはの川のな
けさる川といふ
星のなかに三丁入

えき名は赤坂一
赤坂のあり
赤坂の西二河
赤坂の境

後撰集の秋
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

赤坂の
赤坂の
赤坂の

東三河の境
ふと川右の
山より赤山太
助作の宮
ひさの宮
手毎の宮
面不多也

かみさの川の
新井川といふ
ひさの宮は内へ
居のやち三丁入
大平川 一里半
山中寺で城
古本探あり
三村あり
ひさの宮

大平川 一里半
本の方川より
小豆坂といふ
八月十日今川義元
合戦あり
ひさの宮の宮

星宿の町 四丁
七曲といふ
甲の宮といふ
内氏林 八幡
西平の宮
西平の宮

大須 二百八回
矢野といふ
名古倉といふ
名古倉といふ
名古倉といふ

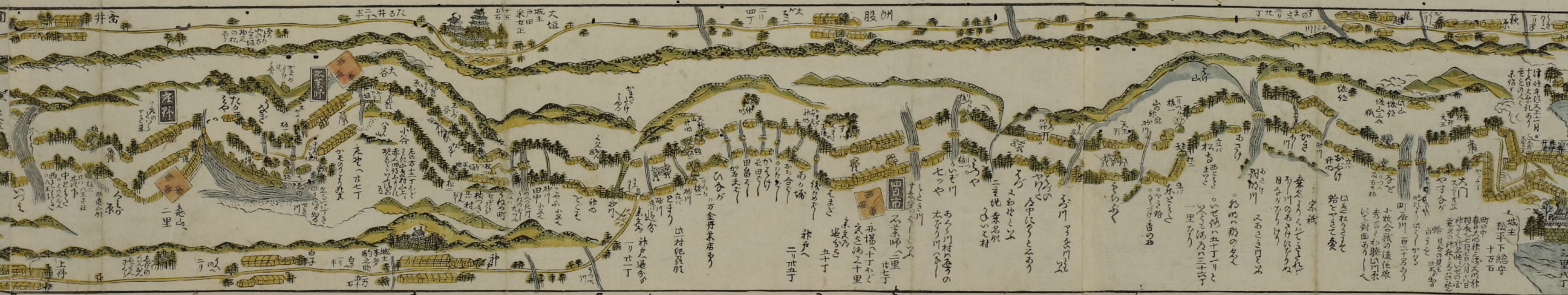
大須 二百八回
矢野といふ
名古倉といふ
名古倉といふ
名古倉といふ

今村
今村
今村
今村
今村

今村
今村
今村
今村
今村

今村
今村
今村
今村
今村





井西

大垣

股州

松平下給守

二里

上野

白子

三河

三河

三河

三河

三河

三河

三河

三河

三河

三河

三河

三河

三河

三河

三河

三河

三河

三河

三河





武松

武松

武松

武松

平松

立たか

中宿
大田
八人
甲斐
天守
城主
加藤伊勢守
二万五千石

水口

石段へ二里半九丁

山引布

山

半井川
上八丁
七曲

平松

立たか

城主
加藤伊勢守
二万五千石

石段へ二里半九丁

山引布

山

半井川
上八丁
七曲



湖西の山
西の山
西の山
西の山

九十九
二十

大は二里半
三丁

平松
二里半七丁

白知川の川下に
白知の津あり

平松の
松の木の
かまてんいん

伊豆の
伊豆の



平安城ハ山城トシテ
宇久ノ邑ニあり桓武天皇
御宇ニ築カレテ今ノ
京トシテ之ヲ用テ
糸郡ノ名ニ因テ津松岡
住徒多シト云レリ人
未ダ多クテ之ヲ
其ノ所ニ在ル

京

大津二里

田の支

湖は西
南にあり
或は西に
あり云々

國の東に
北地あり
池のふ
大津法
倉坂山
三ノ宮
大津の
御前

三上山

三ノ宮
九ノ宮
三ノ宮
三ノ宮

三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮

三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮

三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮

三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮

三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮

三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮

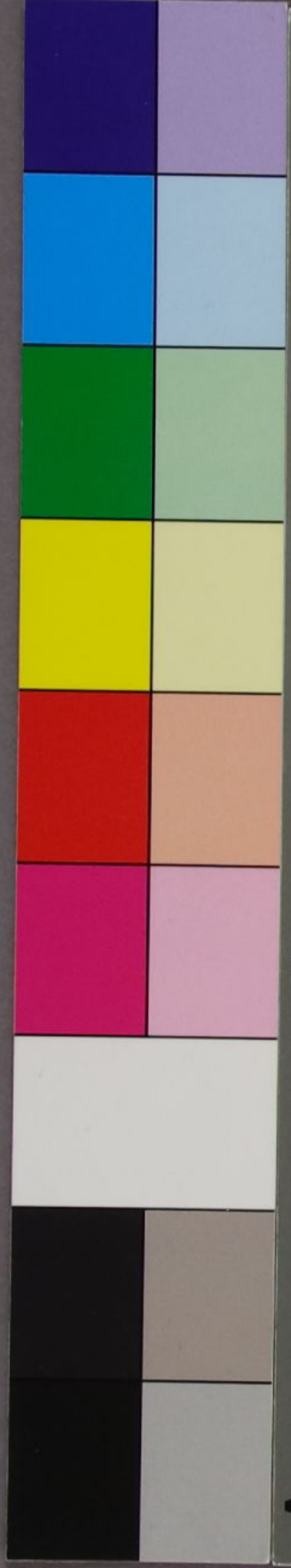
三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮

三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮

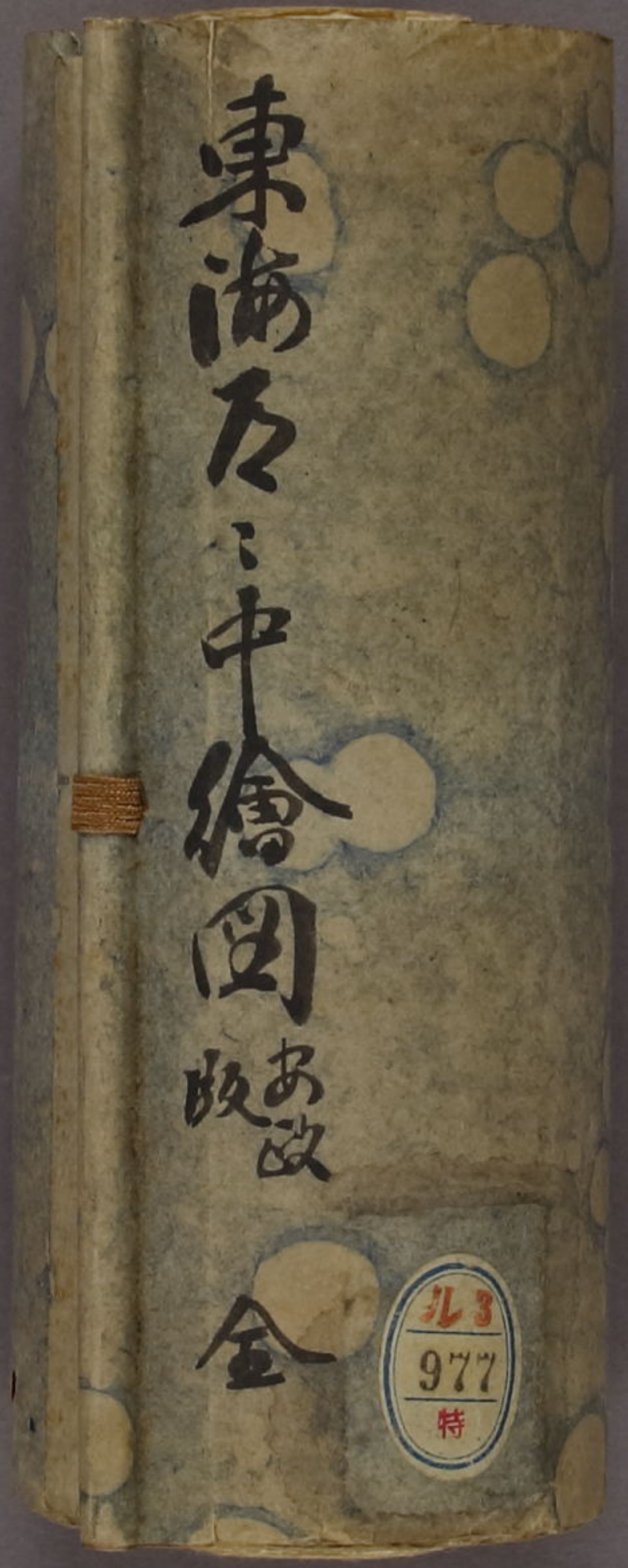
三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮

三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮

三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮
三ノ宮



A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



東海方々中繪圖
改安政

全

北3
977
特